

放射光・中性子で 文化財を探る

非破壊で物質の広範囲の評価を行える研究成果を
SPRING-8、Photon Factory、J-PARCの三施設が連携して講演会を企画致しました。



興福寺 世親像
写真撮影：飛鳥園



三角縁四神四獣鏡
泉屋博古館



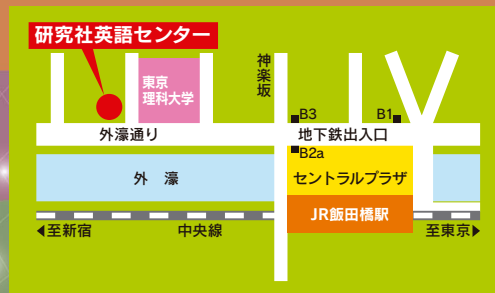
縄文土器
福島県文化財センター白河館



古代エジプトのモザイクガラス
古代エジプト美術館蔵

平成24年
9月28日 金
13:00~17:30

場所 研究社英語センタービル
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-2



プログラム

- 「放射光マイクロビームを用いた
古代ガラス中の赤色・黄色顔料の状態分析」
阿部 善也、中井 泉（東京理科大学）
- 「放射光による古代ビーズの着色機構解明」
沼子 千弥（千葉大学）
- 「放射光マイクロCTによる樹種識別」
杉山 淳司（京都大学）
- 「SPRING-8を利用した古代青銅鏡の蛍光X線分析」
廣川 守（泉屋博古館）
- 「中性子イメージングによる出土品の内部観察」
増澤 文武（元興寺文化財研究所）
- 「中性子を用いた縄文式土器の研究」
神山 崇（高エネルギー加速器研究機構）

主催

- (独)理化学研究所 播磨研究所
- (公財)高輝度光科学研究センター
- (共)高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所
- (一財)総合科学研究機構
東海事業センター

共催：日本放射光学会、(公社)日本化学会、
(公社)日本分析化学会、SPRING-8利用推進協議会、
中性子産業利用推進協議会
協賛：(公社)応用物理学会



SPRING-8



Photon Factory



J-PARC

写真提供：JAEA/KEK J-PARCセンター